まちづくりの基本目標(案)

第2回 小委員会 当日配布資料

総合計画

総合計画における将来都市像案 ※検討中 「幸せが未来へつづくまち えべつ」

総合計画におけるまちづくりの基本理念案

- ①いつまでも元気なまち
- ②みんなで支え合う安心なまち
- ③子どもの笑顔があふれるまち

※検討中

- ④自然とともに生きるまち
- ⑤新しい時代に挑戦するまち

都市計画マスタープラン

- ●都市計画マスタープランの概要
- ・目的、位置づけ、役割、目標年次
- ●汀別市の現状課題整理
- ・特徴、これまでの都市づくり
- 現状課題
- ●全体構想
- ・将来都市像(総合計画スローガン)
- ・まちづくりの基本目標(5つ想定)
- ・将来都市構造図(拠点、軸の姿絵)
- ●分野別構想 土地利用 交通/道路 環境/みどり 都市施設整備 防災
- ●地域別構想
- ・基本的な考え方
- ・地域の区分方法
- 地域別構想
- ●計画の推進・実現に向けて 市民協働、関係機関連携、 目標値設定 PDCA

立地適正化計画

- ●立地適正化計画の概要
- ・目的、位置づけ、役割、目標年次
- ●江別市の現状課題整理(都市マスの内容をベースに、人口、開発、 公共交通、住宅、防災に特化)
- ●基本方針
- ・将来都市像(総合計画スローガン)※都市マス踏襲
- ・立地適正化計画におけるまちづくりの方針
- ・将来都市構造図(拠点、軸の姿絵) ※都市マス踏襲
- ・各地域・拠点の方向性
- ●都市機能誘導区域・誘導施設
- ・設定方針、区域設定の考え方、設定結果、公共交通の基本方針
- •誘導施設
- ・都市機能誘導に関する施策
- ・活用を想定する国の支援

- ●居住誘導区域
- ・設定方針、設定しないエリアの説明、設定結果、公共交通の基本方針
- ・居住誘導に関する施策
- ・活用を想定する国の支援

- ●防災指針
- ・リスク分析
- ・防災まちづくりの将来像
- ・防災まちづくりの取組方針(水災害、土砂災害…)
- ・具体的な取組、スケジュール
- ●計画の推進・実現に向けた取り組み
- ・目標値設定
- ・取組
- ●届出制度について

【総合計画における将来都市像案】 ※検討中

『幸せが未来へつづくまち えべつ』

【総合計画におけるまちづくりの基本理念案】

- ①いつまでも元気なまち
- ②みんなで支え合う安心なまち
- ③子どもの笑顔があふれるまち

※検討中

- ④自然とともに生きるまち
- ⑤新しい時代に挑戦するまち

人口動向	・人口の下げ止まり(転入超過)、将来は減少 ・人口密度の低下、単身高齢者の増加	
土地利用	・商業施設が広く分布 ・大規模未利用地が市街地に点在	
交通	・公共交通の利用者が減少 ・近隣都市からの移動に公共交通が使われている ・北海道警察本部管区内の免許返納者が13,000人/年	
経済・財政	・通勤者の市外への移動 ・商工業の取扱額が増加傾向 ・地価が増加傾向 ・耐震化や更新、改修の必要な公共施設が存在 ・福祉的サービスの歳出が増加	
防	・江別地区、豊幌地区に浸水想定区域が存在	

2. 江別の優位性を活かした経済の発展

暮らせる都市づくり

【まちづくりの基本目標案】

▶ アクセス件の向上による産業地の活件化

▶ 多様なニーズに対応した都市機能の誘導

1. 駅周辺を拠点とする集約型都市づくり

~えべつ版コンパクトなまちづくり~

▶ 利便性と効率性の高い、駅周辺を拠点とする歩いて

▶ 拠点と他の地域が機能的に連携する住みやすいまち

- ▶ 優位性などを活かした土地利用の検討
- ▶ 未利用地における土地利用の検討







3. 災害に屈しない強靭な都市環境

- ▶ ハード整備による都市の強靱化
- ▶ ソフト施策による災害への備え
- ▶ 江別市の特性に応じた防災体制の充実





4. 江別らしさを活かした住みよい都市

- ▶ みんなが住みよい環境の推進
- 江別市を象徴する地域資源の活用・発信
- 社会情勢などの変化への柔軟な対応





-h/•

·SDGsを踏まえたまちづくり

・下水普及率が約98%

・大規模盛士造成地が市街地内に点在

・整備中、整備予定の都市計画道路の存在

・新型コロナ危機を契機に生じた変化、ニューノーマルに対応した 都市政策

・交流拠点や文化拠点、観光拠点などの都市拠点が市街地に点在

・災害に強い強靱なまちづくり

江別市におけるまちづくりの現状

問題点

地域

都市施設

- ・脱炭素化を目指した都市づくり
- ・ICTの利活用によるイノベーションの推進
- ・地方創生・地域経済活性化の推進

■強み・満足している内容

- ・商業施設が点在していて買い物がしやすい
- ・様々な種類の医療機関が揃っている
- ・まちがコンパクトで住みやすい
- ・全体的に交通アクセスが良い
- ・様々な施設が近くにあり住宅環境が快適
- ・レンガの活用や緑,花が調和した街並み、 大きい公園があり魅力的
- ・大学が4つある、大学との連携・交流
- ・公園や緑地が広い範囲に存在

■都市づくりへのニーズ

- ・駅周辺など市街地のにぎわい
- · JR駅やICなどを活かすべき
- ・空港までのアクセス改善
- ・○○などの魅力的な店舗が欲しい
- ・自然災害への対策を進めてほしい
- ・安全安心なまちにしてほしい
- ・公共施設や公共空間のバリアフリー化
- ・誰もが住みやすいまちづくりを希望
- ・恵まれた自然環境を活かすべき

5. 環境にやさしいまちづくり

- > 環境負荷の低減
- ▶ 再生可能エネルギーの活用
- 自然環境(みどり・水)との共存







1. 駅周辺を拠点とする集約型都市づくり

~えべつ版コンパクトなまちづくり~

江別市におけるまちづくりの現状・問題点

- ・人口の下げ止まり(転入超過)、将来は減少
- ・人口密度の低下、単身高齢者の増加
- ・公共交通の利用者が減少
- ・北海道警察本部管区内の免許返納者が 13,000人/年
- ・通勤者の市外への移動
- ・交流拠点や文化拠点などの都市拠点が 市街地に点在

時代の潮流・情勢の変化

- ·SDGsを踏まえたまちづくり
- ・脱炭素化を目指した都市づくり

地域の声(アンケート等)

- ■強み・満足している内容
- ・商業施設が点在していて買い物が しやすい
- ・様々な種類の医療機関が揃っている
- ・まちがコンパクトで住みやすい
- ・全体的に交通アクセスが良い
- ■都市づくりへのニーズ
- ・駅周辺など市街地のにぎわい

【求められるまちづくり】

人口減少への対応 / コンパクト化 / 生活の足の確保

【 まちづくりの基本目標 】

- 1. 駅周辺を拠点とする集約型都市づくり~えべつ版コンパクトなまちづくり~
- ▶ 利便性と効率性の高い、駅周辺を拠点とする歩いて暮らせる都市づくり
 - ~ 居住誘導区域の設定、区域内への緩やかな誘導、公共交通ネットワークとの連携 など
- > 多様なニーズに対応した都市機能の誘導
 - ~ 地区の特性に応じた都市機能誘導区域や誘導施設の設定、区域内への誘導 など
- ▶ 拠点と他の地域が機能的に連携する住みやすいまち
 - ~ 都市計画道路の整備、公共交通ネットワークとの連携 など





2. 江別の優位性を活かした経済の発展

江別市におけるまちづくりの現状・問題点

時代の潮流・情勢の変化

地域の声(アンケート等)

- ・大規模未利用地が市街地に点在
- ・商工業の取扱額が増加傾向
- ・整備中、整備予定の都市計画道路の存在
- ・地価が増加傾向
- ・交流拠点や文化拠点などの都市拠点が 市街地に点在

- ·SDGsを踏まえたまちづくり
- ・地方創生・地域経済活性化の推進
- ■強み・満足している内容
- ・商業施設が点在していて買い物が しやすい
- ・全体的に交通アクセスが良い
- ■都市づくりのニーズ
- JR駅やICなどを活かすべき
- ・空港までのアクセス改善
- ・○○などの魅力的な店舗が欲しい

【求められるまちづくり】

物流ネットワークの強化 / 地域資源の活用(IC・JR・未利用地)

【 まちづくりの基本目標 】

2. 江別の優位性を活かした経済の発展

- ▶ アクセス性の向上による産業地の活性化
 - ~ 物流道路等の整備推進 など
- ▶ 優位性などを活かした土地利用の検討
 - ~ IC周辺やICへのアクセス道路沿線の土地利用 など
- > 未利用地における土地利用の検討
 - ~ JR駅近傍や幹線道路沿線等に位置する未利用地の土地利用 など







3. 災害に屈しない強靭な都市環境

江別市におけるまちづくりの現状・問題点

- ・耐震化や更新、改修の必要な公共施設が存在
- ・江別地区、豊幌地区に浸水想定区域が存在
- ・大規模盛土造成地が市街地内に点在

時代の潮流・情勢の変化

- ·SDGsを踏まえたまちづくり
- ・災害に強い強靱なまちづくり

地域の声 (アンケート等)

- ■都市づくりへのニーズ
- ・自然災害への対策を進めてほしい
- ・安全安心なまちにしてほしい

【求められるまちづくり】

都市の強靭化 / 災害への備え / 浸水想定区域への対応

【 まちづくりの基本目標 】

3. 災害に屈しない強靭な都市環境

- > ハード整備による都市の強靱化
 - ~ 堤防整備や河川改修、公共施設などの老朽化対策や耐震化 など
- > ソフト施策による災害への備え
 - ~ 地域の災害対応力の向上、避難に関する周知啓発 など
- > 江別市の特性に応じた防災体制の充実
 - ~ 防災まちづくりに向けた取組み など







4. 江別らしさを活かした住みよい都市

江別市におけるまちづくりの現状・問題点

- ・人口密度の低下、単身高齢者の増加
- ・商業施設が広く分布
- ・北海道警察本部管区内の免許返納者が13,000 人/年
- ・福祉的サービスの歳出が増加

時代の潮流・情勢の変化

- ·SDGsを踏まえたまちづくり
- ・ICTの利活用によるイノベーション の推進
- ・新型コロナ危機を契機に生じた変化、ニューノーマルに対応した都市政策

地域の声(アンケート等)

- ■強み・満足している内容
- ・様々な施設が近くにあり住宅環境が快適
- ・レンガの活用や緑,花が調和した街並み、 大きい公園があり魅力的
- ・大学が4つある、大学との連携・交流
- ■都市づくりへのニーズ
- ・公共施設や公共空間のバリアフリー化
- ・誰もが住みやすいまちづくりを希望

【求められるまちづくり】

誰もが住みよい / 強みを活かす / 変化への対応

【 まちづくりの基本目標 】

4. 江別らしさを活かした住みよい都市

- ▶ みんなが住みよい環境の推進
 - ~ 緩やかな居住誘導による都市機能の向上、地区計画制度による住環境の創出・保全 など
- > 江別市を象徴する地域資源の活用・発信
 - ~ れんがや豊かな自然環境などの情報発信・活用、 都市と農村の交流の推進(グリーンツーリズム、えみくる) など
- > 社会情勢などの変化への柔軟な対応
 - ~ デジタル化への対応、社会情勢や市民ニーズに対応する土地利用の検討 など







5. 環境にやさしいまちづくり

江別市におけるまちづくりの現状・問題点

- ・北海道警察本部管区内の免許返納者が13,000 人/年
- ・耐震化や更新、改修の必要な公共施設が存在

時代の潮流・情勢の変化

- ·SDGsを踏まえたまちづくり
- ・脱炭素化を目指した都市づくり
- · ICTの利活用によるイノベーショ ンの推進

地域の声 (アンケート等)

- ■強み・満足している内容
- ・公園や緑地が広い範囲に存在
- ■都市づくりへのニーズ
- ・恵まれた自然環境を活かすべき

【求められるまちづくり】

CO2排出量の低減/再生可能エネルギーの活用

【 まちづくりの基本目標 】

5. 環境にやさしいまちづくり

- > 環境負荷の低減
 - ~ コンパクトなまちづくり、低炭素住宅の推進 など
- ▶ 再生可能エネルギーの活用
 - 公共施設における再生可能エネルギーの導入検討など
- ▶ 自然環境(みどり・水)との共存
 - ~ かわまちづくりによる水辺環境の利活用、公園・緑地の利活用 など









